（様式３）

誓　約　書

年　　月　　日

豊岡市長　様

住所又は所在地

商号又は名称

代　表　者

私は、旧殿食材供給施設利活用事業に係る公募型プロポーザルの応募申込みにあたり、次の事項を誓約します。

１　実施要領の５に定める応募資格等の要件をすべて満たしていること及び応募申込みに係る提出書類のすべての記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

なお、虚偽の記載事項があった場合は、いかなる取扱いをされても一切異議を申し立てません。

また、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第２条第２号に定める暴力団、又は同条第６号に定める暴力団員、及び豊岡市契約等からの暴力団等の排除に関する要綱第２条第５号イ、ウ及びエで規定する暴力団員等に該当する者でないことを確認するため、本誓約書の写し及び役員一覧表の情報を所管の警察署長（以下「警察署長という」）に提供すること、警察署長に意見照会すること並びに警察署長から得た情報を他の業務において暴力団を排除するために利用することについて同意します。

２　応募に際し、本実施要領に記載の内容をすべて承知しています。

３　応募結果に関し、豊岡市ホームページ等にその内容が掲載されることに異議はありません。

**（様式３　裏面）**

役員一覧表

記載方法

1. 記載例に従って、各項目を記載してください。
2. 個人事業者の場合には代表者を、法人の場合にはその役員又はその支店若しくは契約権限を有する事務所の代表者を記載してください。
3. 同一内容であれば任意の様式での提出も可とします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役　職 | 氏　名 | カ　ナ | 生年月日 | 性 別 |
| （記載例）  代表取締役社長 | 豊岡　太郎 | トヨオカ タロウ | 大正 昭和 平成  22年 　2月 22日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正 昭和 平成  年 　　月 　　日 | 男　女 |

豊岡市契約等からの暴力団等の排除に関する要綱（平成24年豊岡市告示第222号の2）　抜粋

（定義）

第２条　この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

⑴～⑵　省略

⑶　暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する団体をいう。

　⑷　暴力団員　暴力団の構成員をいう。

　⑸　暴力団員等　次に掲げる者をいう。

ア　暴力団員

イ　暴力団員が役員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第９条第15号ロに規定する役員をいう。以下同じ。）として、又は実質的に経営に関与している事業者

ウ　暴力団員を業務に関し監督する責任を有する者（役員を除く。以下「監督責任者」という）として使用し、又は代理人として選任している事業者

エ　次に掲げる行為をした事業者。ただし、事業者が法人である場合にあっては、役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。

(ア)　自己若しくは自己の関係者の利益を図り、又は特定の者に損害を与える目的を持って、暴力団の威力を利用する行為

(イ)　暴力団又は暴力団員に対して、金品その他の財産上の利益の供与をする行為

(ウ)　(ア)又は(イ)に掲げるもののほか、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行為

オ　兵庫県が暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第27条に基づき氏名その他を公表した者

　⑹　暴力団等　暴力団又は暴力団員等をいう。